

春4月! 開講

「中国語」始めようか!

「富谷日中の中国語講座」

毎土曜日の午後1時から3時。富ヶ丘公民館。月2000円。初心者大歓迎。
※上記の時間が取れない方にNHK講座がお勧め。入門・初級は「テレビで中国語」(週1日)やラジオ「まいにち中国語」。テキストは書店で各420円。

「路行かざれば到らず 事為さざれば成らず--古川学人(吉野博士の雅号)」

「吉野作造記念館」について

大崎市古川福沼1-2-3

☎ 0229-23-7100

〈開館時間〉9時から17時

休館は月曜日(祝日の場合は翌日)

〈駐車場〉80台、無料

〈入館料〉大人310円(ホームページ利用で割引あり)

「吉野作造記念館」と中国 ②

読者から「(直隸総督時代の)袁世凱の子息・克定の家庭教師であったことは驚き」との声をいただいた。時代は中国の近代化への高まりの中、逆に中国の上層部の生活に触れ良い印象を持たなかったといわれている。吉野が中国の革命に理解を示していくのは、その後のヨーロッパ留学を経、また第一次大戦の後になる。1919年、「対華21か条」に対する排日運動(五・四運動)が起きると、ただ一人、吉野は“排日の矛先は日本の官僚、軍閥、財閥に向けられたものである”として、学生らに共感。両国国民の共同運動を呼びかけ、実際に翌20年、北京大の高一涵ら教授・学生の来日を実現させている。

中央のコーナーに革命派との交流の写真や書、関連書籍などが展示されている。戴天仇の掛け軸等とともに際立っているのが、来日した孫文の額装(複製)「天下為公 吉野先生 属 孫文題」(写真左下)。「おそらく二人が初めて面識を持った1915年6月5日に書かれたものであろう。『天下は(私利ではなく)公(おおやけ)のためにある』という意味(記念館解説、ご厚意で写真を複写させていただく)。今後、寄贈された黄興や唐紹儀の書とともに実物の展示が見られるのかどうか、楽しみなのだが。(写真右下は記念館)



ひろば
「広場」

☆募集☆
毎月25日
が投稿の締め切りです

友好川柳
「簡単な説明があるといいは」との声があり可能な範囲での注を加えました。今後、背景を書き添えて、ご投稿下さい。

「新外相 笑顔あいきつ おおきに」と
(3月新体制。知日派の王毅さんだけに関西弁のひと言も)

「力つけ 世界に挑んだ 棒球隊」
(WBCで中国野球チーム大健闘)

「追悼に 中台の分け 心痛む」
(3・11式典に台湾との関係で中国不参加。残念。でも民間人は参加していましたよ)
(柳川どじょう)

県女性委員会恒例の「おひな祭り」に参加

3月3日、県女性委員会主催の「おひな祭り」が仙台市内の「街中サロンにしむら」で行われ、留学生も多く参加し、ひな飾りやお琴等の伝統文化を楽しみました。富谷日中からも水戸・伊豆田・佐々木さんが参加しました。

鑑賞「ライジング・ドラゴン」

ジャッキー・チェン最後のアクション超大作らしい。19世紀、十二支のブロンズ像(十二生肖)が略奪され、世界に散った。現代に至り、高額報酬にひかれ作戦を開始するが、最後の“辰”ドラゴン像に陰謀が! 4月19日から全国ロードショー。

鑑賞「雑技夢玄--スカイ・ミラージュ 中国瀋陽雑技団」

日中平和友好条約締結35周年記念公演と銘打ち、総勢53名で、進化する雑技の世界を披露する。

〈日時〉5月7日午後6時半開演 〈会場〉イズミティ21 〈料金〉6900円

〈問い合わせ〉MIN-ON仙台 ☎022-222-1371。なお被災地での招待公演も予定されている。

読書「中国 目覚めた民衆-習近平体制」(興梠くろうぎ) 一朗著 NHK出版新書 819円)

いよいよスタートした中国新体制。だが、国内外の課題は多く多難である。本書は反日デモの真相、アキレス腱ともいえる土地問題と汚職、ネット世論等、具体的事実を紹介しながら、良識的な眼で中国そして日中関係改善への方途を探る。お勧めです!

話題&
情報